

7/2(火) 19:00～小川小学校_統合検討会 (於: 小川小学校)

参加者: PTA 保護者 8 名・保育園保護者 2 名・学校運営協議会役員 7 名・区長会 4 名
学校 3 名 合計 24 名

《質問・意見及び回答内容》

参加者 布部から高南線に行く市道がある。道路が狭く交互通行になっている。水害、火災発生時等緊急の場合、そこを通らなければならない。道路が出来ていないのに、先に学校の統合話が進むのは不安を感じる。市として考えて欲しい。今後区長会でも要望を出す予定。

参加者 小学校で令和 9 年から小川小学校と朝日みどり小学校の統合の目的は一言でいうと何か。

市教委 小川小学校の子ども達は、令和 9 年度に統合すれば複式学級にならないで済む。単式で続けられる。

朝日みどり小学校は昨年度より複式学級の人数規模で、先生も一人削られたが学校の努力により単式で実施した。今年度は 3・4 年の複式学級が始まっている。そのような事が令和 9 年から小川小学校で起こる予定。

令和 12 年度には二組出来てしまう。小川小学校の児童の減少率が市内で一番高くなっている。複式学級は隣り合う学級が 16 人以下の場合 1 学級になる。ただし、1 年生を含む学級だと 8 人以下です。複式学級の難しい所は、令和 9 年度に 1 番少ない 2 年生が 5 人。3 年生が 8 人。2・3 年生の複式になるかということ、恐らくならない。3・4 年生で組み、15 人いる一番人数の多い学年が複式になる。一番少ない 2 年生は複式から外れる、そういう事が起きてしまいます。次の年、令和 9 年度は 3・4 年生で複式を組み、今度は 15 人いる 5 年生は複式から単式になります。令和 11 年度は 3・4 年生で組むので、新 3 年生が複式になるという複雑な組み合わせになってくる。そういうことを保護者の皆さんが良しとするのか、そういうところを考えてご判断いただきたいというのが一番の理由である。

参加者 今の教育長さんの説明だと、一番の目的は複式解消のために学校統合をするという事か。

市教委 一言でいえば。

参加者 それは大人の都合ですよね。子どもがそれを望んでいるのか。学校は子どもが主役。両校の子ども達が複式解消のために統合した方が良いと思っているのか。そんなことをするなら、教育長が市長にかけ合って予算をもらって臨時職員を雇って複式にしないようにすればいいじゃないか。

市教委 大人の都合と申しますけれど、適正規模(通常の学校だと 12 学級から 18 学級。12 学級というのは、学年 2 学級。クラス替え出来る規模が適正規模だと言われます。)しかし現実には、クラス替えが出来ない学年 1 学級の学校が、市内小中学校に沢山あります。そういう状況にも関わらずさらに人数が減ってきている。そのような中で切磋琢磨し合う環境が子ども達にとって作れているのか、それを本当に望ましいとするのか。決して複式が悪いと言っている訳ではありませんが、解消する

術があったら解消していく。そういう事で令和元年度、2年度に旧三面小学校と小川小学校の統合をさせていただいたばかり。猿沢と塩野町も同様。前回の統合後にアンケートを全員の子ども達ではなかったが、取らせてもらっている。「学校が統合されたことについてどう思いますか。」81.8%の子が良かった、どちらかと言えば良かった。例えばですがそういう回答をしています。決して子ども達のためになっていないかと言うと、私はそうは思っておりません。皆様方の意見も拝聴したいと思う。

参加者 教育委員会の職員は何年いますか。ほんの数年ですよ。私たちは地域でずっと住んでいて、ずっと子ども達を守っています。教育委員会が色々な都合で学校統合の話をしていますが、結局は大人の都合で教育委員会の努力がないまま、ただ計画通り進めようとしているような気がしてなりません。

市教委 ご意見は受け取りました。

参加者 統合に反対する訳ではないが、その後にはさくら小学校の統合も控えているため、先に統合した学校同士の子どもが仲良くなって、後から統合した子ども達との友だち関係がぎくしゃくしないか心配である。ゆくゆく統合するのであれば、3校一緒に統合する事は不可能か。

市教委 児童生徒推移を参考に。令和9年度時点で、朝日地区3校となると通常学級で8クラスになる見込み。特別支援学級についても4クラス、12学級部屋が必要になる見込み。朝日地区の3校、現在小川小学校だと通常の大きさの部屋だと8部屋しかありません。さくらについても8部屋。みどりは10部屋。いずれにしても3校同時は厳しい状況となっている。そのため、複式学級の見込があるところを優先的に統合していこうという考えのもと、朝日地区は2段階での計画である。

昨日、さくら小学校で統合説明会という事で説明にあがりました。今ほどご指摘いただいたように、なぜ3校同時に出来ないのか。あとから入るさくらの子ども達がかわいそうだというご意見をたくさんいただいた。ごもっともだと思います。教育委員会としても、統合するなら3校一緒が良いとは思いますが、今ほど説明させていただいたように、入る部屋数が足りません。では、増築したら良いじゃないかという意見も、今後児童数の減少は続く見込みであるためなかなか予算はつかないと思います。なので、時期を待って最初に2校、後から1校加わる計画である。

ただし、そのための配慮は十分に交流の場を設けるなど、保育園時代からかかわるような事も含めて、配慮していくという事をさくら小学校、猿沢保育園の保護者の方にはお約束してきた。

参加者 三面小学校と荃太小学校が統合した際の保護者で役員をしていて思ったのは、親や周りの人が心配するより、子どもは環境にすぐに馴染んでいた。校名、校章や校歌について騒いだのは親であって、子どもはどのような校名、校章、校歌になってもすべて柔軟に対応していたと確信している。三面小学校と小川小学校も周りを見ていると、周りの親が心配するほどではなかったと思う。それよりも、複式学級になるという事の方が非常に課題ではないかを感じる。

参加者 今の方のお話で、統合で学校が変わるというのは心配ないのかなと感じる。私自

身古いので、昔の学校も合併して無いので仕方ないとは思っているが、親御さん達も賛成というより、しょうがないなという気持ちで来ていると思う。だが親は不安。何校か合併している中で、不登校や問題が無かったか。子どもの心のケアを具体的に考えているのか。

市教委 平成 30 年度からの資料があるが、2 人増、3 人増と 10 人未満の数字で右肩上がりに増えている状況であるが、前回統合があった平成 31 年度、令和 2 年度の数字が著しく上がったというのはいない。統合と不登校増の因果関係は読み取れない。統合によって不登校やいじめが増えたという事は、教育委員会として把握しておりません。令和 4 年度辺りまでは、小学校の不登校は少なく、中学校が多かった。昨年度辺りから小学校の不登校が全体的に増えてきているので、非常に心配している。不登校は統合に関わらず、小・中学校ともにそのような状況を作らないように配慮していきます。そのうえで統合する場合は、2 年間学校統合安定化加配教員というのが 1 名配置されます。朝日みどり小学校、小川小学校どちらの校舎を使うか分からないが、教員は同じ数ずつ新しい学校に配置する要望を県にしています。事前に統合する前から交流を行うことで、少しでも不安を解消していくことは、学校と連携してお約束する。

参加者 一中が荒れたとか、朝中が荒れた時期があったと聞いた。対応の仕方について教えて欲しい。その時の対応を見ていると、いつも何か起きてからの対応で、結果が見えない形で終わっている。具体的に対応の事をみなさんに注視してもらわないと、起きてからでは遅いと思う。

市教委 平成 31 年、令和 2 年の統合ではそのような事案は発生していない。色んな対策が功を奏して一人ひとり全部の子が安定した学校生活を送っているのかということと分からない面もあるが、総じてうまくいっているのではないかと考えております。荒れた時代の中や、そういうところまで関わっていませんでしたので、お答えできなくて申し訳ありません。状況を把握しながら、早目の対応を取れるよう事前の防止対策を徹底する必要がある。

参加者 今後の検討会には、子が所属する保護者に沢山参加してもらったら良いと思う。
市教委 できる限りそのように人選させていただく。

参加者 クラス数が少ないという事で 1 クラス子どもの人数の上限は決まっているのか。
市教委 36 人以上いけば 2 クラス。1、2 年生に関しては 32 人学級の為、33 人いけば 2 クラスになる。ただし特別支援学級在籍のお子さんは除きます。児童数の推移には、複雑な記載になるため表していない。

参加者 先ほどの話だと（1 教室に対し 25 人が丁度良い）ギリギリサイズという話だったが、35 人 1 クラスという事は詰めることになるのか。また、学校の造りはみんな同じなのか。（教室のサイズ）

市教委 教室のサイズは若干違うが、ほぼ同じです。36 人になると 2 クラスになるが、コロナやインフルエンザ等の事も考えると、上限 25 人がギリギリだと思います。2 学級とすることについても、教員は付かないので出来ない。1 学級につき 1 人の教員なので、6 学級あれば 6 人ということになる。

子どもの人数が少なくなると修学旅行の経費や卒業アルバム代など少ない数で割っていくので割高になる。3・4年生の複式を持つという事は先生が3年生と4年生の教材研究も行うことになり、負担はあると思う。

参加者 2年間学校統合安定化加配教員が配置で、その先生は何をしてくれるのか。

市教委 学校が一番いい様に活用出来ます。例えば34人しかいなくて1学級だとすると、教室が狭いから2つに分けて2年間だけ、その先生を使うことも出来る。子ども達の世話をするのを中心に仕事をする事も出来る。

参加者 ケアのためだけに活用するわけではない？

市教委 もちろん学校全体でも良いし、ケアのためでも良い。

参加者 2年という期限はどうして2年なのか。個人的には2年だと短い感覚があります。そこはどうかできませんか。

市教委 私どもとしても望むところですが、県の学校統合した際の決まりになっています。

参加者 今現在、みどり小学校は複式学級になっている。統合後、もっと早くみどり小学校の複式を解消する事を考えなかったのか。小川小学校は解消できるから問題ないが、みどり小学校は令和8年まで複式が続く。統合を来年や再来年に早める事は考えなかったのか。

市教委 複式はどちらかと言えばよくないと言いながら、既に発生している学校がある。なぜもっと早く解消する努力をしなかったんだと言われれば、おっしゃる通りですが。統合という計画を作る時にもっと先からというのは難しい状況でした。一桁の人数しか入学してこないという事が予想できませんでした。今も、令和12年の1年生までしか予想できません。恐らく、13年度、14年度も1年生並の子しか入学してこないのではと恐れているところ。

参加者 先ほど、人数と教室のサイズの話がありましたが、統合が具体的に変わった時に、小川の古渡路やあけぼの集落の人が、山辺里小学校に行きたいという事になった場合、人数的にはどのようになりますか。市町村を超えた学校統合に理解を示していますと書いてありますが、学区を超えた統合というのは考えているか。

市教委 想定はしている。当初、小川小学校と山辺里小学校の統合もあるのではないかという事も検討はしました。山辺里小学校に近い一部の学区だけ学区を変える事も、強い希望があればそれは出来るのではないかと思います。今度は進学先の中学校にも影響してきますので、今一中と東中の統合を検討しているのに、そこに更に人数が増えることになると、中学校の問題にも波及してきます。朝日中学校の減少にも影響してくるので、現在のところは慎重に判断していかなければならない。

参加者 みどり小の校舎になった場合、通学はバスが出るだろうけど、緊急の場合の送迎が大変だという保護者がいると思うが、山辺里の方が近いから山辺里に通いたいとなった場合、許可されるか。

市教委 今、お答えする事は出来ません。慎重に判断していく。

参加者 次の合同検討会の人数規模はどうなっているか。

市教委 人数は、小川小学校区、みどり小学校区を併せた数を想定している。

P T A 保護者と保育園がそれぞれ3名ずつ、学校運営協議会の方から3名ずつ

館越地区区長会、三面地区から2人ずつ計4人のほか学校の校長、教頭、保育園の園長先生の合計16名ずつを予定している。話し合いで多数決になる可能性があるため、人数を揃える。

どうしても決めなければならないのは、どちらの校舎を使用するかである。さんぽく北小、南小の統合の際には合同検討会を5回開催した。施設全体の情報、交通の便、周囲の環境、災害関係についてそれぞれの学校プレゼンも行った。令和11年度以降に、朝日さくら小学校も加わって3校の統合になる。2段階の統合は子どもたちだけでなく、保護者、地域の皆様に苦勞をかけることになる。小川小、みどり小の統合をどういう形式にするのか。校名、校歌、校章、体操着等どうするか決めなければならない。

参加者 令和9年度に2校の統合という事でスケジュールが載っているが、例えば先ほどから出ている小川と古渡路集落が山辺里小学校へ行くという話になった場合、3校が箱モノの関係で同時に統合できる可能性が生じる。中学校との兼ね合いがあるから何とも言えないということだが、市町村を超えた統合が可能なかどうか、教育委員会で結論を出してもらいたい。ダメならダメと。

市教委 先ほど、お時間を下さいと回答させて頂いた。色々な観点から慎重に判断させていただきます。学区の変更が生じるため、教育委員会規則を変更していかないとならない。朝日に居たい人、山辺里に行きたい人分かれる可能性もある。選択しても良いのかどうか。

参加者 そうなると全体の人数が変わってきて、3校が同時に統合できるかもしれない可能性が出てくるのでは？検討をお願いします。

市教委 本日の目的、次へのみどり小学校との合同検討会に進めさせていただく合意を得たという事でよろしいか。

(一同賛同)